

コーポレートコミュニケーション部：名古屋市東区東片端町8番地 Tel 052-950-6307 Fax 052-961-4071
(コード番号 9 9 8 7 東証プライム市場、名証プレミアム市場、札証)

2026年5月14日(木)

EPS ホールディングス株式会社および株式会社 EP ファーマラインとの 戦略的パートナーシップの更なる深化に向けた基本合意書の締結について

株式会社スズケン（本社：名古屋市、代表取締役：浅野茂）は、EPS ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：巖浩、以下「EPSHD」）および同社の子会社（間接保有持分）、かつ、当社の持分法適用会社で主にメディカルコンタクトセンター事業^{*1}を営む株式会社 EP ファーマライン（本社：東京都豊島区、代表取締役：伊勢由多可、以下「EP ファーマライン」）との間で、今後の戦略的パートナーシップの更なる深化に向けた検討を進めることを目的として、基本合意書を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 基本合意書締結の背景

当社は2016年にEPSHDと資本業務提携を締結し、医療・健康産業における付加価値創出に向けた協業を進めてきました。その後、開発から販売・市販後に至る各プロセスで連携を拡大し、2021年にはEPファーマラインへ資本参画することで、同社の専門機能と当社の流通・顧客基盤を融合した体制を構築しています。その結果、情報提供や業務支援の高度化・効率化において一定の成果を上げてきました。

一方で、医療・医薬品流通を取り巻く環境は、人材不足や業務の高度化、デジタル活用の進展などにより医療・医薬品流通を取り巻く環境は大きく変化しており、人材不足や業務高度化への対応が課題となっています。このため、営業機能の高度化に加え、バックヤード機能の強化やデジタル活用によるマルチチャネル体制の構築が必要と認識しています。

こうした背景を踏まえ、当社グループは、これまでの協業の成果および課題を今一度整理した上で、2027年3月末を目途に、EPファーマラインのメディカルコンタクトセンター機能を中核とした連携体制の強化が必要であると判断いたしました。

具体的には、バックヤード機能の強化や、当社が開発を進めているコラボポータルの新機能であるAIアバター「AI-MS」^{*2}と、EPファーマラインのメディカルコンタクトセンター機能を連動させた新たなサービスの共同開発・展開など、デジタル技術や両社が有する業界ネットワークおよび専門人材の相互活用による業務の高度化・効率化など、今後の機能強化に向けた体制の在り方や、将来的に必要となる投資およびリソース配分の可能性も含め、スピード感をもって、幅広く検討を進めていくことが重要であると考えています。

以上を踏まえ、今般、EPSHDおよびEPファーマラインとの間で、戦略的パートナーシップの更なる深化に向けた検討を開始するため、基本合意書を締結することといたしました。

2. 基本合意書の概要

本基本合意書は、当社およびEPファーマラインを含むEPSグループの強みを最大限に発揮できる連携体制の構築に向けて、将来的な協業の方向性について協議・検討を行うことを確認するものです。

今後、以下の観点を中心に検討を進めていくことを想定しております。

- ・AI-MSをはじめとするマルチチャネルによる営業・支援体制の高度化
- ・メディカルコンタクトセンター機能を軸としたバックヤード業務の更なる強化
- ・両社グループの経営資源を活用した中長期的な事業成長に向けた連携の可能性など

3. 今後の見通し

当社、EPSHDおよびEPファーマラインは、本基本合意書に基づき、引き続き協議・検討を進めてまいります。今後、開示すべき事実が決定した場合には、速やかにお知らせいたします。

4. 業績への影響

現時点において、本件が当社グループの業績に与える影響はありませんが、本取り組みは将来的に当社グループおよびEPSグループ双方の企業価値向上に資するものと考えております。

5. 基本合意書締結日

2026年5月14日

※1 メディカルコンタクトセンター：EPファーマラインが保有する医薬・医療・医療機器・ヘルスケアに特化した24時間365日対応しているコールセンターです。

薬剤師・MR・看護師などの医薬業界特化型の有資格者で構成されるEPファーマラインのBPO

(Business process outsourcing) サービスは、医薬品の承認前後から市販後に至る領域を含め、医療・ヘルスケア分野における多様な業務プロセスを総合的に支援しています。

※2 AI-MS (エーアイ エムエス)：当社の営業担当者 (MS) の知見やお得意さまとの対応内容をもとに、当社が展開するコラボポータル内のバーチャル空間において、AIアバターとして再現し、医療関係者などからのさまざまな質問に対して音声による情報提供を行う機能です。また、メディカルコンタクトセンター機能と組み合わせることで、双方向のコミュニケーションを可能とする仕組みであり、リアルな営業活動を補完するデジタルチャネルの一つとしての活用や、更なる機能強化に向けた検討を進めています。なお、「AI-MS」は当社の連結対象子会社である株式会社コラボスクエアが商標出願中です。

以上

<お問合せ先>

株式会社スズケン コーポレートコミュニケーション部 林

〒461-8701 名古屋市東区東片端町8番地

TEL:052-950-6307 FAX:052-961-4071

<https://www.suzuken.co.jp>